

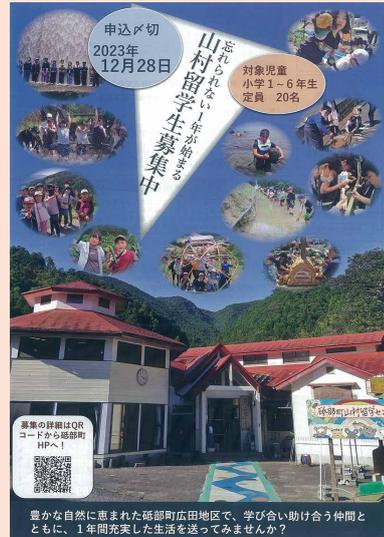
山村留学センター運営 事業費について

Q：留学生は定員に満たない状態が続いていたが、今回増えた要因は？



5月5日 長曽池に遠足

A：ポスターからチラシに変更し、近隣市町の小学校に配布した。



留学生が通う広田小学校

その他

Q：広報とべ最終ページに「未来の歯科衛生士さんへ」という広告があるが、町独自の支援制度は？



Q：補聴器の助成制度が始まったが利用状況は？

A：本町独自の就職祝金制度の創設について要綱の準備を進めている。本町出身の学生が歯科衛生士の資格を取得し、町内の歯科医院に就職した場合、就職時に12万円、2年目、3年目にも在籍していればそれぞれ12万円、総額36万円を支給して育成する取り組み。

A：問い合わせや申請が8人、交付が2人。

国のデジタル田園都市 国家構想交付金について

Q：松山南砥部分校魅力化支援事業に、1億1287万7千円が充てられるが、返済予定は？

A：年間3000万円(30年)の予定が、400万円の減額となり、2600万円となる。返済総額にして1億強の減額となる。

峡の館の運営状況について

Q：指定管理委託料は年間約295万円だが、目的に沿った運営ができてきているのか？

A：適切に運営出来ている。



特別職報酬の見直しについて

Q：特別職報酬等審議会の開催予定・決定は？

A：7月以降順次開催し、8月上旬には結論が出ると思われる。条例改正が必要となれば、12月になる可能性もある。

現地決済型ふるさと納税 サービス導入について

Q：出店者の新たな出費はないか？

A：出店者の負担は一切ない。

町外在住の寄附者

例：10,000円を寄附し、3,000円の電子クーポンを発行した場合

- ① 専用サイトから砥部町に10,000円寄附
- ② 寄附の返礼品として、秋の砥部焼まつりで使える「3,000円分の電子クーポン」取得
- ③ 秋の砥部焼まつりで使用

例：5000円の砥部焼を購入した場合
3000円の電子クーポン+2000円現金支払い

現地決済型ふるさと納税のイメージ

高尾田地区雨水排水施設について

Q：施設面積と地権者数および補償費用は？

A：面積は約1000m²で地権者は5人、補償費用は約2億円を予定。



予定地